

記者発表資料
平成20年10月21日

報道機関各位

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

お知らせ

1. 件名

報道関係者を対象とした、富士山大沢崩れ源頭域調査工事の
視察案内について

2. 概要

富士山源頭部調査工事は、大沢川源頭部大沢川崩れの拡大を防ぐための
工法を開発することを目的として工事を行っています。

当現場は、落石・土石流の恐れ、急勾配で狭あいな上、巨礫が多数存在す
る厳しい条件下で、作業員の安全を確保するため、ヘリコプターによる無人
化施工を実施しています。

今年度の工事は、土石流の抑止を目的に設置する『ブロックスクリー
ン』を施工しており、平成19年度から着手し、今年2年目になります。

視察日時等：平成20年10月30日（木）9時 富士砂防事務所集合
富士砂防事務所帰着予定は、17時頃を予定しています。
視察案内の対象は報道関係者とします。

3. 記者発表資料配付先

静岡県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ

4. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所 建設監督官 岩本
建設監督官 辻

TEL 0544-27-5387

5. その他

参加を希望される社は、平成20年10月28日（火）までに、岩本
もしくは辻まで連絡ください。

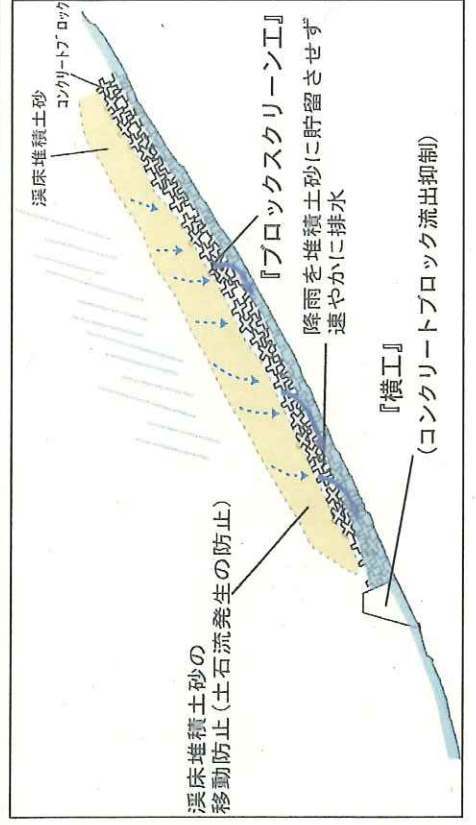
工程・注意事項等については、別紙を参照してください。

ヘリコプターによる 源頭域での工事本格化

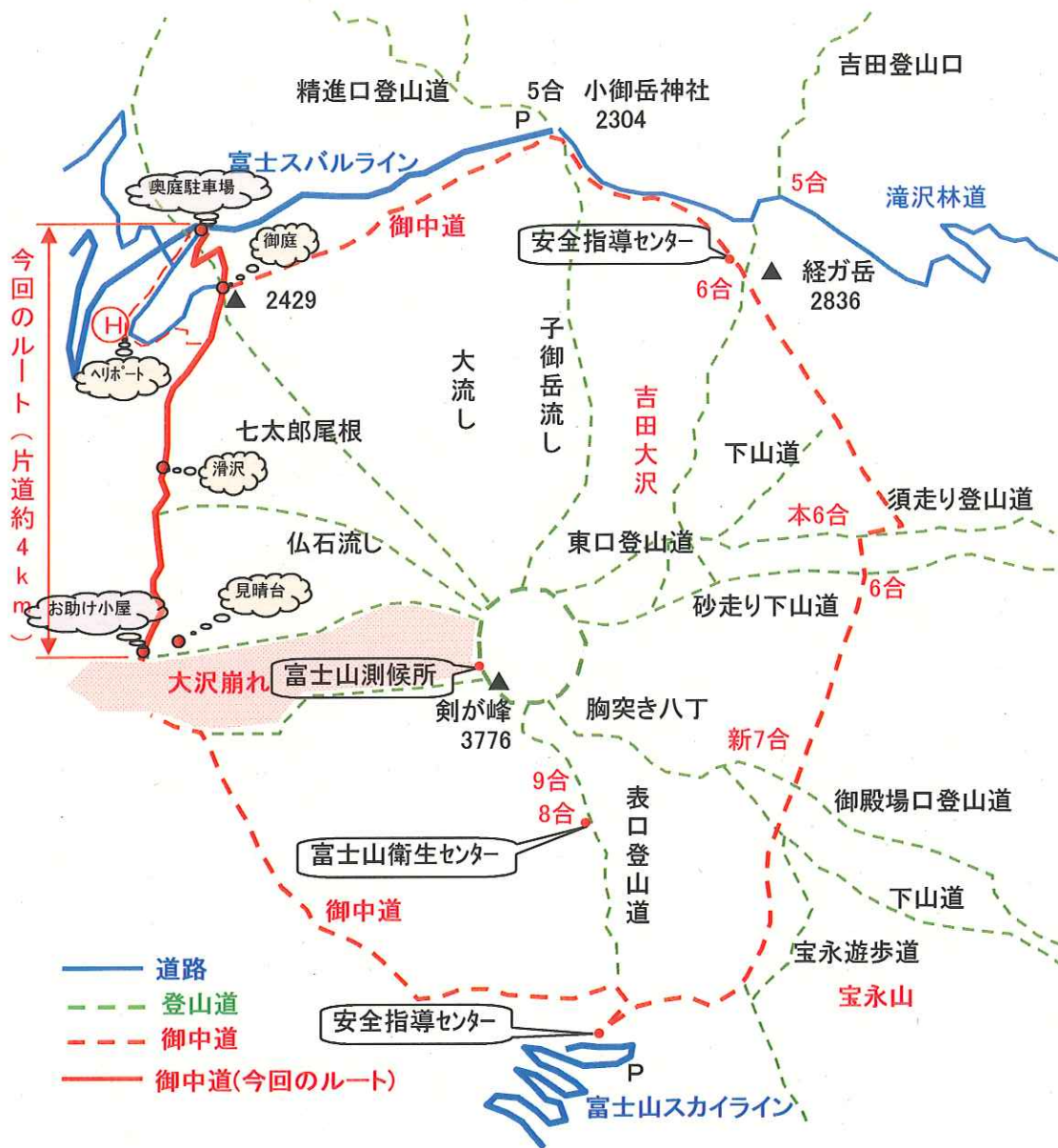
＝ 富士山大沢崩れ源頭域対策工事 二



昨年9月撮影



大沢崩れ源頭域調査工事の視察に係る工程・注意事項等について



○当日の予定工程

- 9:00 富士砂防事務所出発
- 10:30 奥庭駐車場着(お助け小屋まで「徒歩」移動 約4km)
- 12:00 お助け小屋着(昼食)
源頭域現場視察
- 14:00 お助け小屋発(「徒歩」移動)
- 15:30 奥庭駐車場着
- 17:00 富士砂防事務所到着

○注意事項等

- ・お助け小屋までは、片道約4km、約1時間30分程、「徒歩」で移動することになりますのでご承知おきください。
- ・足下が悪い場所もありますので歩きやすい靴でお願いします。
- ・昼食は、大沢崩れ源頭域で、とることになりますので、準備をお願いします。(途中、昼食購入のためコンビニに立ち寄ります。)
- ・天候によっては気温が低くなることも予想されますので、上着・雨カッパ等の準備もお願いします。